

明治150年記念シンポジウム

文学におけるジャポニズム

平成30(2018)年は、「明治」に改元された1868年から150年目に当たります。

そこで、万葉文化館では「明治150年」を記念して、関連シンポジウムを下記のとおり開催いたします。

明治時代の近代化は、日本文化を廃し西洋化を目指すことでした。同じころ西洋では、日本文化への関心が高まりジャポニズムという一大潮流が生まれました。

当時の日本と西洋とを、古典文学の翻訳事例などをお話しいたします。

平成30年8月5日(日) 14:00~17:00 (開場13:30)

会場 奈良県立万葉文化館 企画展示室

基調講演

「日本の昔話・伝説・神話の明治期ドイツ語訳
— ダーフィット・ブラウンス『日本の昔話と伝説』(1885) —
加藤耕義氏(学習院大学教授)

「明治時代の『平家物語』の外国語訳」
マイケル・ワトソン氏(明治学院大学教授)

パネルディスカッション

「文学におけるジャポニズム」
加藤耕義氏 マイケル・ワトソン氏
司会:井上さやか(当館上席研究員)

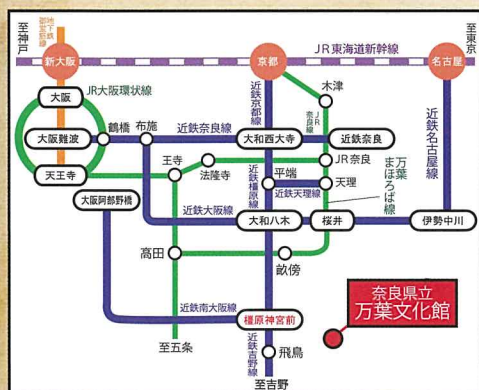
申込不要

聴講無料

定員150名(先着順)

同時開催

関連展示 万葉文化館蔵 翻訳本Collection
明治期に古代日本文学を外国語に翻訳し紹介した書籍を展示します。



【お問い合わせ先】

 奈良県立万葉文化館

〒634-0103
奈良県高市郡明日香村飛鳥10
奈良県立万葉文化館
TEL 0744-54-1850(代)
FAX 0744-54-1852
ホームページ <http://www.manyo.jp>

開館時間:午前10時~午後5時30分
(入館は午後5時まで)

休館日:月曜休館(祝日の場合は翌平日休館)

- 近鉄橿原神宮前駅東口・飛鳥駅より周遊バス(かめバス) 万葉文化館西口下車(約20分)
- 近鉄・JR桜井駅南口より石舞台行きバス 万葉文化館下車(約20分)

(奈良交通バス案内 テレフォンセンター 電話0742-20-3100)

講師プロフィール



加藤 耕義 氏 (かとう・こうぎ)

学習院大学外国語教育研究センター 教授

[専門分野] ドイツ民間伝承・グリム童話

[訳書] ハンス＝イェルク・ウター著『国際昔話話形カタログ』

[論文] 「グリム童話における旅」(万葉古代学研究年報 第9号)、「万葉集の早期ドイツ語訳」(万葉古代学研究年報 第15号) ほか多数



マイケル・ワトソン 氏 (WATSON, Michael)

明治学院大学 教授

[専門分野] 日本文学・比較文学

[論文] 「『平家物語』外国語翻訳一覧」(大津雄一・日下力・佐伯真一・櫻井陽子編『平家物語大事典』、東京書籍)、「『平家物語』外国語訳の限界と可能性」(「軍記・語り物研究会」45号、2009年3月) ほか多数

関連展示

万葉文化館蔵 翻訳本Collection

明治期に古代日本文学を外国語に翻訳し紹介した書籍を展示します。

展示内容

※展示内容は都合により変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

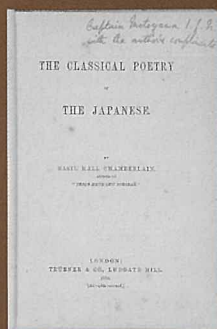
- ①レオン・ド・ロニー “Anthologie Japonaise”(仏 1871)
- ②B.H.チェンバレン “The Classical Poetry of The Japanese”(英 1880)
- ③B.H.チェンバレン ほか “Japanese Fairy Tale Series”(英 1885-1896)
- ④カール・フローレンツ “Dichtergrüsse aus dem Osten”(独 1894) ほか

日 時：平成30年8月5日(日) 13:30~17:30

会 場：奈良県立万葉文化館 企画展示室



①レオン・ド・ロニー



②B.H.チェンバレン



③B.H.チェンバレン ほか



④カール・フローレンツ